

ぐんま広報 No.341 2017 10

県対人前男女世帯数 : 1,959,216人
口月 : -116人
数 : 967,632人
数 : 991,584人
数 : 790,220世帯
(県移動人口調査:平成29年8月1日現在)



道の駅コスモスマつり(昭和村)

県内の開花情報をお知らせしています。
「ググっとぐんま公式サイト」(ググっとぐんま観光宣伝推進協議会ホームページ)
<http://gunma-dc.net/>

発行：群馬県広報課 〒371-8570 前橋市大手町1-1-1 ☎ 027-226-2162 FAX 027-243-3600
県ホームページ <http://www.pref.gunma.jp/>

特集

スポーツで群馬を元気に

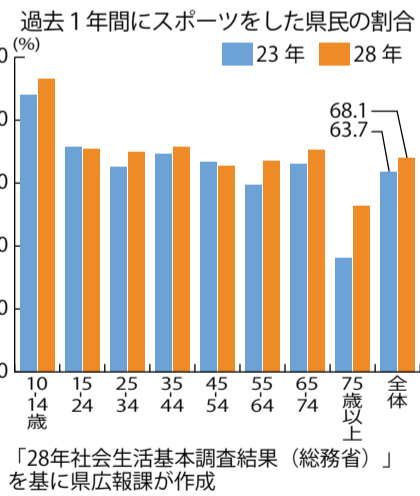
平成32年に開催される東京オリンピック・パラリンピックや40年に本県で開催される国民体育大会、全国障害者スポーツ大会に向けて、スポーツへの関心はますます高まります。県は、スポーツを通じた豊かな県民生活の実現のため、県民がスポーツに親しむ環境の整備を進めています。



スポーツの力

スポーツは、私たちに体を動かす楽しさや喜びをもたらします。また健康増進や子どもの健全育成、地域社会の活性化などのさまざまな役割があります。さらに子どもや高齢者、障害のある人などが分け隔てなく楽しんだりスポーツを通じてお互いの理解を深めたりすることができます。

国が28年に実施した調査によると過去1年間にスポーツをした県民は119万5千人で全体の68・1%（全国平均68・8%）です。5年前に比べると4・4%上昇し、スポーツをする人は増えています。



またスポーツには「する(自ら体を動かす)」「だけでなく「みる(観戦する)」「支える(指導やボランティア活動をする)」などの楽しみ方があります。

県は、スポーツにより県民が生きがいを感じて暮らすことができる「スポーツ県群馬」の実現を目指しています。

スポーツ大会開催の効果

3年後の32年には、東京オリンピック・パラリンピックが開催され

ます。それに向けて、一昨年にはスポーツ庁が発足するなど、スポーツ立国に向けた動きが全国で活発になっています。

また本県では、国民体育大会(国体)の招致活動が実を結び、40年の開催が内々定しました。開催が決まれば、昭和58年に開催された「あかぎ国体」以来、45年ぶりとなります。また併せて全国障害者スポーツ大会が開催されることとなります。

これらの大規模なスポーツイベントの開催をきっかけとして、県民のスポーツに対する関心が高まり、スポーツに参加する人がさらに増えることが期待されます。

県のスポーツ振興

県は28年3月に「県スポーツ推進計画」を策定しました。この計画に基づき、優れた選手の育成や県民がスポーツを楽しむことができる環境の整備などに取り組んでいます。

① 未来のトップアスリートの育成

体力・運動能力に優れた小学生を競技団体と協力して計画的に育成する「ぐんまスーパークッズプロジェクト」を実施しています。

② 障害者スポーツへの支援

「元氣県ぐんまの障害者スポーツフェスタ」の開催や、指導者の養成などにより、障害者スポーツの普及と理解の促進を図っています。

③ 競技別拠点スポーツ施設の整備

大規模大会の会場や各競技の主要な活動拠点となるスポーツ施設を、計画的に整備しています。

スポーツ振興に向けた県や関係団体の取り組みを紹介します。

県スポーツ協会の取り組み

県や競技団体とともにスポーツ振興に取り組み、県スポーツ協会の渡辺会長にお聞きしました。



渡辺幸男さん

国体の開催に向けて

「7月に日本体育協会から、40年の国体を群馬で開くことについて内々定を受けました。国体に向けて重点的に進めなければならぬのは競技力向上、施設整備、県民世論の盛り上げの三つです。」

競技力向上のためには、11年後に活躍が期待できる若年層の育成が重要です。協会では、小学生を対象に『チャレンジスポーツ教室』を開き、裾野を広げるとともに、プロ選手との交流による技術力向上にも努めています。また選考した小学4年生を対象に、トップレベルの選手を育成する『ぐんまスーパーキッズプロジェクト』を実施しています。

一方で指導者の養成も大切です。全国の優秀な指導者から指導技術を学ぶため、実績のある指導者を招いて研修会を実施する他、実際に指導している現場を訪ねる事業を今年度から始めました。

全国から来る選手を受け入れるための施設の整備も必要です。6月にALSOKぐんま総合スポーツセンター内にクライミング施設が完成し

ました。スポーツクライミングは3年後のオリンピックの正式種目にもなり、今注目されている競技です。

スポーツ選手の活躍は、スポーツに興味を持つきっかけにもなり、県民世論を盛り上げるための助けになります。例えば、夏の甲子園で前橋育英高校の活躍を多くの人が応援したように、スポーツには、県民を一つにまとめる力があると思います」

地元で選手を支える

「本県出身の選手の中には群馬に帰りたいという思いがありながら、働き口がないので県外で就職して競技を続けている選手がいます。」

そのような選手を地元の企業などが雇用して競技を続けられるようサポートすることで、国体で活躍できるように選手をたくさん輩出できると思います。

また選手としてだけでなく、ゆくゆくは指導者としても活躍してくれるようになる、県全体の競技力の底上げにつながると思います」

選手へのインタビュー

スポーツクライミング選手として県内トップレベルの実績を持つ細野さんに、競技の魅力などについてお聞きしました。



細野かおりさん

スポーツクライミングの魅力

「私は20歳の時にスポーツクライミングを始めて、現在はフリーのボルダリングインストラクターをしています。また全国各地で開催される体験会で、子どもたちにクライミングを教えています。」

スポーツクライミングは、リード・ボルダリング・スピードの3種類の総合得点で競う競技です。リードは、制限時間内に到達した

高さを競う種目です。ロープ(リード)を付けて安全を確保しながら、高さが12メートル以上ある壁に設定されたコースを登ります。ボルダリングは高さ5メートルの壁に設定された複数のコースを、制限時間内にいくつ登り切れたかを競う種目です。スピードは、高さ15メートルの壁を駆け登る時間を競う種目です。2人の選手が同一条件のコースを一对一で同時に登ります。

特にボルダリングは、何度も試行錯誤して難しいコースを超えられた時や、観客を盛り上げられるような自分なりの登り方ができた時などに達成感を味わえるのが魅力です。スポーツクライミング全般に言えることは、登り方には正解がないということ。自分の体格や得意な動きに合わせた登り方をするには、柔軟な想像力とそれを実現する体力が求められます。ハードな競技ですが、大会で登っている選手を全員が応援するような一体感や和気あいあいとした雰囲気もあるんですよ」

新たな拠点への期待

「今までは2時間かけて東京の施設に通っていましたが、県内にクライミング施設ができたので、これからは県内で練習する機会が増えると思います。ここで練習した選手が、将来国体や国際大会などで活躍できるといいですね」

ぐんまスーパーキッズプロジェクト

県内の小学4年生を対象に、体力・運動能力に優れた人材を早期に発掘し、オリンピックや国際大会で活躍するトップレベルの選手を育成する事業です。

現在、九つの競技(スピードスケート、アルペンスキー・スキージャンプ、棒高跳び、水球、レスリング、馬術、空手道、ボウリング、ゴルフ)で小学4年～6年生の計200人の子どもたちが頑張っています。スーパーキッズは競技団体が実施



する練習会や宿泊研修会に参加して育成プログラムに基づいた3年間の指導を受けます。終了後も競技団体が責任を持って子どもたちをサポートすることで、長期的な育成を行います。



リードに挑戦する様子

ご利用ください

※問は問い合わせ先です

ALSOKぐんま総合スポーツセンター

総合体育館ぐんまアリーナやテニスコート、ぐんま武道館などがあります。また「エンジンヨイ健康教室」なども開催しています。

詳しくは、県ホームページ (http://www.pref.gunma.jp/07/x5010001.html) をご覧いただくか、お問い合わせください。

所在地 前橋市関根町
☎ 027・234・1200
☎ 027・234・1215

伊香保リンク

11月1日(水)から屋外リンクがオープンします。利用開始時間を変更し、利用しやすくなります。

期間 屋外リンク 11月1日～30年2月28日(水)
・屋内リンク 3月31日(土)まで
※月曜日(祝日の場合はその翌日)、12月31日(日)、1月1日(月)は休館

時間 午前9時～午後9時
※5時～9時は競技者利用だけ
所在地 渋川市伊香保町
使用料 一般 1130円(5時以降は820円)、高校生以下 610円(5時以降は410円)
※靴の貸し出しは別途310円がかかります

その他 利用方法や使用料など詳しくは、お問い合わせください
☎ 0279・72・3144
☎ 0279・72・3686

障害者スポーツの振興

障害のある人などがスポーツに親しむ、県立ふれあいスポーツプラザ管理指導グループリーダーの柴田さんにお聞きしました。



柴田安秀さん

触れ合いの場所として

「ふれあいスポーツプラザを利用している人の中には、障害のある人もない人も高齢者もいて、それぞれが健康増進や自分の目標を達成するためになどに利用しています。」

当施設は障害のある人が自己実現を図る場所であり、スポーツを通してさまざまな利用者が互いに交流を深めていく場所でもあります。

最近ではパラリンピックがメディアに取り上げられることが増え、障

害者スポーツの認知度は上がっていますが、まだ十分に理解されていません。

障害のある人となない人が触れ合い、自然な形で障害者スポーツが社会に浸透すると、互いの理解が深まると思います。そして興味を持った人の中から、一緒にスポーツを楽しんだり、教えてくれる人が増えたりするといいですね」

スポーツを通じた交流を

「最近では法整備が進み、障害のある人がスポーツ施設を利用しやすくなりました。私は障害のある人に水泳を教えていて、その中には初心者からパラリンピックや全国障害者スポーツ大会への出場を目指している人までいます。」

障害の程度にもよりますが、自ら機会を狭めずに、自分の居場所をつくってほしいと思います。そのために施設でもさまざまな工夫をしています。また利用者同士が助け合って施設を利用するなどして、スポーツに親しんでほしいと思います」

デフリンピックで金メダル！

本県出身の設楽明寿選手（筑波技術大学大学院）が、7月に開催された夏季デフリンピック陸上4×100リレーで金メダルを獲得しました。設楽選手は生まれつきほとんど耳が聞こえませんが、障害のな



反町副知事を訪問 (8月31日)

選手と一緒に練習を続け、大きな成果を収めました。

デフリンピックとは
4年に1度行われる聴覚障害者のための総合スポーツ競技大会です。ろう者 (Deaf) とオリンピック (Olympics) を合わせた造語で「ろう者のオリンピック」という意味を持ちます。

音の代わりにライトを点灯させたり、旗を振ったりしてスタートを知らせるなど、聴覚障害を視覚で補う競技運営が行われています。

選手へのインタビュー

車いすバスケットボールチーム「群馬マジック」代表の高橋さんについてお聞きしました。



高橋俊一郎さん

「群馬マジック」の活動

「高校3年生の時に部活動中のけがもともと車いすでの生活となりました。医師の勧めもあり、車いすバスケットボールを始め、平成7年に『高崎車椅子バスケットボールクラブ』（現在の『群馬マジック』）を立ち上げました。」

当チームは県内で唯一、日本車いすバスケットボール連盟に登録しています。メンバーは監督やコーチを含め19人で、週に4回、主に高崎市内で活動しています。

7月には、県と県障害者スポーツ協会が主催する『元気県ぐんまの障害者スポーツフェスタ』に参加しました。このイベントは障害者スポーツの普及と障害のある人への理解の促進を目的としたもので、当日は約80人が参加し、私も講師として車いすバスケットボールを教えました」

競技の魅力伝えたい

「車いすバスケットボールならではの魅力は、迫力あるスピードと選手同士の競り合い、相手選手の封じ

込めなどの駆け引きです。最近では障害のない人も試合に出場するなど、障害の有無にかかわらず一緒にプレイできる環境が整ってきました。障害のない人にも競技の面白さを感じてもらって、それが応援や支援につながるとうれしいです。

まずは県内で開催される大会やイベントなどで、車いすバスケットボールを体験してみてください」



メンバーとの練習風景

プラザを改修します

今年度、県立ふれあいスポーツプラザを改修し、障害者スポーツ施設として全国唯一の公式記録が測れる公認陸上競技場と、関東唯一の大規模大会基準を満たす射路70mのアーチェリー場を整備します。この他に、夜間でも車いすテニスの練習ができるテニスコートや利用者同士の交流の場となる屋外テラスなどを整備します。使いやすい施設となります。



改修予定のアーチェリー場

県立ふれあいスポーツプラザ

障害のある人や高齢者など、地域の人が利用できる体育室や温水プール、陸上競技場などがあります。

詳しくは、県立ふれあいスポーツプラザホームページ (<http://www.unfield.ne.jp/~fureai/>) をご覧ください。

所在地 伊勢崎市下触町

TEL 0270・62・9000

FAX 0270・62・8867

県立ゆうあいピック記念温水プール

県民とボランティアとの協力により開催された、ゆうあいピック群馬大会を記念して造られました。

メインプール、トレーニングスペースなどがあります。

詳しくは、県立ゆうあいピック記念温水プールホームページ (<http://yuunai-server-shared.com/>) をご覧ください。

所在地 渋川市行幸田

TEL 0279・25・3033

FAX 0279・25・3034



県立ゆうあいピック記念温水プール

インフォメーション INFORMATION

県ホームページ
<http://www.pref.gunma.jp/>

問い合わせの際は、番号を間違えないようにお願いします

☎は問い合わせ先、☎は申込先、HPはホームページです

*印の施設では、障害者手帳などをお持ちの方とその介護者(1人)は無料です。証明できるものをお持ちください

みんなでランナーを応援しよう！「ぐんまマラソン」の開催と交通規制について

「ぐんまマラソン」は県内外から1万5千人が参加する県内最大のマラソン大会です。力走するランナーをみんなで応援しましょう。

またコース沿線や周辺道路では交通規制を実施します。ご迷惑をお掛けしますが、近隣住民の皆さんのご理解・ご協力をお願いします。

期日 11月3日(金) **競技時間** 午前9時～午後3時

メイン会場 正田醤油スタジアム群馬(前橋市敷島町)

問 ぐんまマラソン実行委員会事務局 (☎027-254-4992 FAX027-254-5994)



交通規制のお知らせ

大会当日は、前橋市や高崎市を走る選手の通過に合わせて交通規制を実施します。沿線や周辺道路は混雑が予想されますので、ご協力をお願いします。

規制時間や迂回路など詳しくは「ぐんまマラソン」ホームページ(<https://www.g-marathon.com/>) または県ホームページ(<http://www.pref.gunma.jp/03/av0100056.html>)で確認してください。

応援ポイント ~応援隊と一緒に声援を送ろう~

メイン会場や前橋公園(前橋市大手町)などのコース沿線で「ぐんまマラソン応援隊」がランナーをカブける応援パフォーマンスをします。

またメイン会場や応援ポイント、給水所(23カ所)などでは、大会特製の応援グッズ「スティックバルーン」を無料で配布します。応援隊と一緒にランナーに声援を送りましょう。



応援ポイント

番号	会場	団体	時間
1	メイン会場(開会式など)	陸上自衛隊第12音楽隊	午前7時30分~8時
2	スタート地点	高崎商科大付属高校バトントワリング部	午前8時55分~9時、9時55分~10時
3	ALSOKぐんま総合スポーツセンター北入口前	前橋商業高校吹奏楽部、安中総合学園高校ダンス部ANGENES	午前9時15分~11時
4	セーブオン前橋青梨子店	明和県央高校吹奏楽部	午前9時40分~11時10分
5	辻久保交差点	群馬町和太鼓会	午前9時50分~11時25分
6	塚田交差点	こうずけこくぶんじ上野国分寺まつり実行委員会	午前9時55分~11時30分
7	Audi高前	前橋八木節協会	午前10時20分~午後0時40分
8	セブン-イレブン高崎貝沢環状線店	県のマスコット「ぐんまちゃん」	午前10時30分~午後1時15分
9	カインズ前橋川曲店	育英短期大学ダンス部・和太鼓部・ハワイアン部	午前10時45分~午後1時45分
10	前橋公園(親水広場)	チアリーディングチームLRB☆cheer	午前11時5分~午後2時40分
11	スタジアム入口	襲雷舞踊団、爽 with 雷舞総おどり隊	午前10時30分~午後3時
1	メイン会場(ゴール地点)	県内「ご当地キャラ」ハイタッチ隊	午前10時30分~午後3時

応援ナビ ~ランナーの位置情報をチェック!~

スマートフォンなどを使って、応援したいランナーの予測位置情報を地図上で確認できます。コースを先回りして家族や友人を応援するのに便利です。詳しくは「ぐんまマラソン」ホームページ(URL上記)をご覧ください。

※スマートフォン以外の携帯電話には対応していません

お知らせ

特定医療費(指定難病)受給者証更新申請手続きについて

現在、特定医療費(指定難病)医療給付を受給している人は、12月31日(日)で認定期間が満了します。引き続き医療給付を希望する場合は、更新申請手続きをしてください。

対象 特定医療費(指定難病) 医療給付受給者

申請期限 10月20日(金)

申請方法 所定の申請用紙 ※8月に送付した更新申請の案内に同封しています

その他 経過措置の終了(12月31日)に伴い、自己負担の上限月額が変更になる場合があります。詳しくは更新申請の案内をご覧ください

問 前橋市保健所(☎027・220・5785 FAX027・223・8856)、高崎市保健所(☎02

7・381・6112 FAX027・381・6125)、県保健福祉事務所、県庁保健予防課(☎027・226・2611 FAX027・223・7950)

映画「紅い襷」富岡製糸場物語の公開



世界遺産・国宝となった富岡製糸場の普遍的価値を後世に残していくために制作した映画が公開されます。明治維新後の日本の大転換期に、若い女性たちが近代産業の新たな扉を開いた姿を描く感動の物語です。ぜひご覧ください。

期間・会場 ○10月7日(土)〜(終了日未定)

・イオンシネマ高崎(高崎市棟高町イオンモール高崎内) FAX027・381・6125)
 ・ユナイテッド・シネマ前橋(前橋市文京町 けやきウォーク前橋内)
 ○12月2日(土)14日(木)
 ・渋谷シネパレス(東京都渋谷区宇田川町)
その他 費用や上映時間など詳しくは、会場にお問い合わせください

関連行事
 ○「紅い襷」展
 ・会期 10月22日(日)まで
 ・時間 午前9時〜午後4時30分
 ・会場 富岡製糸場(富岡市富岡)
 ・内容 映画「紅い襷」富岡製糸場物語のメイキング写真や撮影に使用された衣装・セットの展示
 ・費用 無料

※富岡製糸場の見学科(一般1千円、大学・高校生1250円、小・中学生1150円、小学生未満11無料)がかかります

問 富岡市企画政策課(☎0274・62・1511 FAX0274・62・0357)

全国地域安全運動

自主防犯意識を高め、安全・安心な地域社会を実現するため「全国地域安全運動」を実施します。

期間 10月11日〜20日

運動重点
 ○子どもと女性の犯罪被害防止
 ・夜間の一人歩きは危険です。人通りのある道や明るい道を選び、周囲への注意を怠らないようにしましょう
 ○特殊詐欺の被害防止
 オレオレ詐欺・架空請求詐欺の被害が増えています。
 ・犯人からの電話を受けないように
 ・在宅中でも留守番電話に設定しておくなどの対策をしましょう
 ・電話で「お金を用意して」と言われたら、詐欺を疑い、警察に相談しましょう
 ・キャッシュカードを他人に渡した

里親募集のお知らせ

子どもの健やかな成長は、家庭の温かい愛情に支えられています。しかし、虐待や親の病気などのさまざまな事情で、家庭で生活することができない子どもがいます。

県では、そのような子どもを、愛情を持って養育してくれる里親を募集しています。

里親になるには 健康状態や経済状況などの条件がありますが、特別な資格は不要です。複雑な事情を抱える子どもの養育に対する理解があり、愛情豊かに子どもを育てることができ、人であれば、里親になることができます。また養子縁組を目的とする里親もありません

里親になるための手続きは 事前に県児童相談所に相談してください。里親制度について理解した上で、登録申請をさせていただきます

登録後は 里親になるための研修や審査を受ける必要があります(委託までに時間がかかる場合があります)。また里親として子どもを預かってる期間は、子どもの生活費や委託手当などが毎月支払われます。

詳しくは、最寄りの県児童相談所にお問い合わせください

申・問 県中央児童相談所(前橋市野中町 ☎027・261・1000 FAX027・261・7333)、

募集

県中央児童相談所北部支所(渋川市金井 ☎0279・20・1010 FAX0279・22・2277)、
 県西部児童相談所(高崎市高松町 ☎027・322・2498 FAX027・322・5602)、
 県東部児童相談所(太田市西本町 ☎0276・31・3721 FAX0276・32・3648)

巨樹・古木巡りツアー

県内各地の代表的な巨樹・古木をバスで巡り、樹木医の解説を聞きながら見学します。

期日 10月29日(日)
 ※雨天決行

時間 午前8時30分〜午後5時

【前橋出発】
集合場所 県前橋合同庁舎(前橋市上細井町)
内容
 ・吾妻コース 金蔵寺のシダレザクラ、甲波宿禰神社の大ケヤキ、泉龍寺のコウヤマキ他
 ・東毛コース 富士見町横室の大力ヤ、赤城神社のたわらスギ、連取の笠マツ他

【太田出発】
集合場所 県太田合同庁舎(太田市西本町)
内容
 ・西毛コース 仁叟寺のカヤ、水宮神社のケヤキ、萩原の笠マツ他
 ・利根沼田コース 馬かくれスギ、発知のヒガンザクラ、薄根の大クワ他

【共通事項】
対象 16歳以上の人
定員 各40人(申し込み多数の場合は抽選)
 ※吾妻・東毛コースのうち20人は前橋市在住の人、西毛・利根沼田コースのうち20人は太田市在住の人に限定



昨年のツアーの様子(富士見町横室の大力ヤ)

BCP(事業継続計画)策定ワークショップ

日程・会場
 ・11月8日(水) 県桐生合同庁舎(桐生市相生町)
 ・16日(木) 県渋川合同庁舎(渋川市金井)

時間 午後0時30分〜5時

内容 非常事態における業務の停止などの被害を最小限に抑えるために、平常時に作っておくべき事業継続計画の簡易版を策定します

対象 県内の中小企業

定員 各20社(先着順)

費用 無料

申し込み方法 所定の申込用紙

知事コラム

生きるための支援の充実を

自殺は、過労、生活困窮、育児や介護疲れ、いじめなどさまざまな要因が絡み合って引き起こされる。追い込まれた末の死であるといわれており、県内でも多くの人の尊い命が自殺により失われています。

こうした深刻な状況に対応するため、県は「県自殺総合対策行動計画」(自殺対策アクションプラン)に基づき、市町村や関係機関などと連携して、人材育成や普及啓発、相談窓口の設置などさまざまな対策に取り組んでいます。

また今年度から新たに「自殺対策の健康センター内に「自殺対策



県地域自殺対策トップセミナーであいさつする大澤正明知事(8月23日)

推進センター」を設置し、若年層やハイリスク者への対応を強化したり、市町村や団体が行う自殺対策への取り組みに対する技術支援を行うつもりです。

県民の尊い命を守り、誰も自殺に追い込まれることのない社会にしていくために、住民に最も身近な地域において、その実情に応じた生きるための支援を一層充実していきます。

試験

県職員採用選考(助産師・看護師第2回)

申込用紙配布場所 東京海上日動火災保険群馬支店(前橋市本町)
※県ホームページ (http://www.pref.gunma.jp/06/g0900985.html) から入手できます
東京海上日動火災保険群馬支店 (☎027・235・7309 FAX 027・235・7315)、県庁商政課 (☎027・226・3336 FAX 027・223・7875)

合格発表予定日 12月26日(火)
検査会場 県庁(前橋市大手町)
採用予定日 30年4月1日
受験資格 次の全てに該当する人
・昭和52年4月2日以降に生まれた
・該当する免許を取得している、または29年度に実施される国家試験により該当する免許の取得が見込まれる
出願期限 10月31日(火)
出願方法 所定の出願用紙
受験案内・出願用紙配布場所 県庁県民センター、県行政課事務所、県保健福祉事務所、県東京事務所(千代田区平河町)、ぐんま総合情報センター「ぐんまちゃん家」(東京都中央区銀座)、県立病院、県庁病院局総務課
※郵送を希望する場合は、140円分の切手を貼った宛先明記の封筒(A4サイズの書類が入るもの)を同封して請求してください
その他 詳しくは、県ホームページ (http://www.pref.gunma.jp/02/t0110047.html) をご覧ください
受験案内・出願用紙請求先 県庁病院局総務課(〒371-8570 ☎027・226・2710 FAX 027・221・8818)

催し

民生委員制度創設100周年記念大会

民生委員制度は大正6年に岡山県で発足した「済生顧問制度」に始まり、今年で100年を迎えました。これを記念し、県内の民生委員など約4千人が一堂に会して大会を開催します。地域福祉の中心的な担い手としての役割をあらためて認識し、これからの100年に向けて、委員活動の充実・強化を図ります。
期日 10月13日(金)
会場 ヤマダグリーンロード前橋(前橋市岩神町)

県社会福祉協議会(☎027・255・6032)

第1部 民生委員・児童委員永年勤続者への感謝状贈呈など
・時間 午後0時30分〜2時30分
・第2部 講演会
・時間 午後2時45分〜4時
・演題 これからの地域づくり
・講師 片山善博(早稲田大学公共経営大学院教授)
費用 無料
申し込み方法 電話
(☎) 県社会福祉協議会(☎027・255・6032)
(☎) 県社会福祉協議会(☎前記)
027・255・6444)、県庁健康福祉課(☎027・226・2518 FAX 027・221・1121)

県養蜂協会はちみつ品質向上共励会

期日 10月20日(金)
時間 午前10時〜午後3時30分
会場 群馬会館(前橋市大手町)
内容 県内の養蜂家が生産した蜂蜜の審査・直売をします
※生産者による直売は、2時30分から販売終了まで
入場料 無料

県養蜂協会(☎027・220・2371 FAX 027・220・2372)、県庁畜産課(☎027・226・3106 FAX 027・223・3095)



昨年のはちみつ品質向上共励会

北関東三県ウマいもん合戦 in 桐生

日程 10月28日(土)、29日(日)
時間 午前10時〜午後3時
会場 桐生市運動公園(桐生市相生町)
内容 北関東3県(群馬・栃木・茨城県)のご当地グルメが集まります。また今年は、全国の「道の駅」のナンバーワングルメを決定する「道一グランプリ」を同時開催し、全国各地のグルメが楽しめます。郷土芸能の上演やご当地キャラクター、ご当地アイドルの出演もあります



昨年の様子

入場料 無料
その他 当日は混雑が予想されるので公共交通機関をご利用ください。上毛電気鉄道桐生球場前駅、わたらせ渓谷鐵道運動公園駅で下車した人には、記念品を差し上げます
※記念品は数に限りがあります
(☎) 北関東三県ウマいもん合戦実行委員会事務局(桐生市観光交流課内 ☎0277・46・1111 FAX 0277・40・1283)

県立女子大学大学祭「錦野祭」

日程 11月4日(土)、5日(日)
時間 午前10時〜午後6時30分
※4日は6時まで
会場 県立女子大学(玉村町上之手)
内容 俳優・吉沢亮によるトークショー(5日だけ)、軽音楽ライブ、アカペラコンサート、学内サークルによる公演、模擬店、カラオケ大会など



昨年のオープニングセレモニー

入場料 無料
※トークショーは観覧料(千円)がかかります。申し込み方法など詳しくは、錦野祭公式ホームページ (http://nishikinobisite.com/skfe2017) をご覧ください
(☎) 県立女子大学(☎0270・658511 FAX 0270・659538)

2017 SEP 9 特集 尾瀬国立公園10周年 県広報番組に出演中 タイムマシーン3号 天皇皇后両陛下ご来県 ぐんま名山探訪(横手山)、ぐんま湯けむり浪漫(川場温泉)、おさんぽ日和(伊勢崎・境エリア) など
9月10日(日)発売 定価360円(税込み) 販売場所: 県庁県民センター、県内取扱書店
(☎) 県庁広報課(☎027-226-2162 FAX 027-243-3600)

県政に対するご提案・ご意見の募集
県民の皆さんからの積極的なご提案・ご意見をお待ちしています。
●手紙・はがき 〒371-8570 県庁広報課 ●ファクス 027-243-3600
※詳しくは、県ホームページ (http://www.pref.gunma.jp/07/b2110327.html) をご覧ください
(☎) 県庁広報課(☎027-226-2176 FAX 上記)

ぐんま一番 FM GUNMA ぐんま情報 トッピング
群馬の宣伝部長「ぐんまちゃん」、宣伝部員のタイムマシーン3号と女性部員が、群馬を全国に宣伝するために、地域の魅力を紹介します。
10月 6日/0番線から始まるノスタルジック甘楽町
10月13日/富岡市 10月20日/下仁田町
10月27日/アンコール 11月 3日/太田市
(☎) 県庁広報課(☎027-226-2167 FAX 027-243-3600)

ザスパクサツ群馬試合情報
日程 10月15日(日) 午後7時30分 東京ヴェルディ
11月 5日(日) 午後7時 京都サンガF.C.
会場 正田醤油スタジアム群馬(前橋市敷島町)
入場料 指定席=3千円 ※自由席は席種などにより異なります。詳しくはお問い合わせください
前売り券販売場所 ベイシアワールドスポーツ西部モール店(伊勢崎市宮子町)・前橋みなみモール店(前橋市新堀町)・CAFE DI ESPRESSO 珈琲館前橋プラザ店(前橋市本町) など
(☎) ザスパクサツ群馬 ☎027-225-2350
☎027-225-2355 http://www.thespa.co.jp/

群馬クレインサンダーズ試合情報
日程 10月 7日(土) 午後6時
10月 8日(日) 午後2時
10月14日(土) 午後6時
10月15日(日) 午後2時
11月 4日(土) 午後6時
11月 5日(日) 午後2時
会場 前橋…ヤマト市民体育館前橋(前橋市上佐島町)
千代田…千代田町総合体育館(千代田町上五箇)
入場料 席種などにより異なります。詳しくはお問い合わせください
入場券購入先 群馬クレインサンダーズホームページ
(☎) 群馬プロバスケットボールコミッション ☎027-289-9562
☎027-289-9563 https://g-crane-thunders.jp/

群馬交響楽団定期演奏会情報
期日 11月25日(土) 開演時刻 午後6時45分(6時開場)
会場 群馬音楽センター(高崎市高松町)
内容 指揮・コントラバス:ナビル・シェハタ、曲目:ロッシェニ/歌劇<ウィリアム・テル>序曲、ニーノ・ロータ/コントラバスと管弦楽のためのディベルティメント、プラームス/交響曲 第4番 水短調 作品98
入場料 S席=4,600円、A席=4,100円、B席=3,600円、C席(自由席)=2,100円
入場券販売場所 群馬音楽センター、チケットぴあ、群馬交響楽団事務局(高崎市高松町) など
(☎) 群馬交響楽団事務局 ☎027-322-4316
☎027-322-4943 http://www.gunkyo.com/

チケットプレゼント クロスワードパズルの正解者の中から抽選で、ザスパクサツ群馬(11月19日V.ファーレン長崎戦)、群馬クレインサンダーズ(今シーズンホームゲーム共通)、群馬交響楽団東京オペラシティ公演(12月13日 東京都新宿区西新宿)のチケット(2枚組み)をそれぞれ5人にプレゼントします。詳しくは8ページをご覧ください

美術館・博物館 などの催し

**土屋文明記念文学館企画展
「歌人吉野秀雄没後50年記
念『ひとすじに命を、ひとすじに命を』—吉野秀雄
中野幸一郎 往復書簡—」***



会期 10月7日(土)～12月10日(日)
 ※火曜日休館
時間 午前9時30分～午後5時(入館は4時30分まで)
会場 県立土屋文明記念文学館(高崎市保渡田町)
内容 歌人・吉野秀雄は高崎市新町(現在のあら町)に生まれ、富岡市高崎で育ちました。友人の中野幸一郎との往復書簡を中心に、歌人として独り立ちするまでの軌跡を紹介いたします
関連行事
【記念講演会】
 ○日程・演題・講師
 ・11月3日(金) 吉野秀雄 熱情の詩学 若松英輔(批評家)
 ・23日(木) 人間・自然・いのち—吉野秀雄の歌— 来嶋靖生(歌人)
 ○時間 午後2時～3時30分
 ○定員 各150人(先着順)
 ○費用 無料
 ○申し込み方法 電話または事前に来館
 ※定員に達しない場合は、当日も受け付けます。詳しくはお問い合わせください
【ギャラリートーク】

・日程 10月7日、11月12日(日)、12月2日(土)
 ・時間 午後1時30分～2時
 ・内容 展示資料について、当館職員が解説します
 ・費用 無料
 ※観覧料がかかります
 ・申し込み方法 当日、直接会場にお越しください
観覧料 一般1410円、大学・高校生1200円、中学生以下1100円
 ※県民の日(10月28日)は無料です
【申・問】 ☎027・373・772
 1 ☎027・373・7725

自然史博物館企画展「ぐんまの景観がこんなにも素晴らしい5つの理由」*
会期 10月7日(土)～12月3日(日)
 ※月曜日(10月9日を除く)、10月10日(火)は休館
時間 午前9時30分～午後5時(入館は4時30分まで)
会場 県立自然史博物館(富岡市上黒岩)
内容 「つく」「もる」「けずる」「たまる」「いろどる」をキーワードに、本県の美しい景観を映像・画像や「触れる展示」で紹介いたします
観覧料 一般1720円、大学・高校生1410円、中学生以下1100円
 ※県民の日(10月28日)は無料です
【申・問】 ☎0274・60・1250
 ☎0274・60・1250
埋蔵文化財調査事業団 公開普及デー「掘る知るぐんま」
期日 10月14日(土)
時間 午前9時～午後4時
会場 埋蔵文化財調査センター(茨川市北橋町)
内容 2年に1度の施設・業務紹介です。古代体験広場やバックヤード見学などのイベントを実施します
費用 無料
 ※一部、費用がかかるものもあります

申し込み方法 当日、直接会場にお越しください
 その他 自動車でお越しの場合は、ヤマダグリーンホーム前橋第6駐車場(前橋市岩神町)をご利用ください。無料送迎バスを運行します
【問】 ☎0279・52・2513
 ☎0279・52・2904



竹本 京「匂の香り」

会期 10月21日(土)～12月11日(月)
 ※火曜日休館
時間 午前9時30分～午後5時
会場 県立日本絹の里(高崎市金古町)
内容 ちりめんなどの絹を素材にして、昔の日常などをモチーフにした人形を制作している高崎市在住の作家・竹本京の作品を中心とした展覧会です。
 「秋の彩り」をテーマにした新作の人形などを中心に、季節感あふれる人形や細工物を展示します
関連行事
【ギャラリートーク】
 ○日程・時間
 ・10月21日 午前11時～11時30分
 ・11月19日(日) 午後2時～2時30分
 ○内容 作家が展示作品や制作技法などについて解説します
 ○講師 竹本京(人形作家)

○費用 無料
 ※観覧料がかかります
 ○申し込み方法 当日、直接会場にお越しください
【人形制作実演会】
 ・期日 10月29日(日)
 ・時間 午後1時30分～3時30分
 ・内容 作家が人形制作の工程を実演します
 ・講師 竹本京
 ・費用 無料
 ※観覧料がかかります
 ・申し込み方法 当日、直接会場にお越しください

「ちりめん細工講習会」玄関マスコット
 ・日程 11月12日(日)、27日(月)
 ・時間 午前10時～正午、午後1時30分～3時30分
 ・内容 絹布を使って、小物入れを作ります
 ・講師 竹本京
 ・対象 中学生以上の人
 ・定員 各30人(先着順)
 ・費用 600円(材料費)
 ※別途、観覧料がかかります
 ・申し込み方法 電話
観覧料 一般1400円、大学・高校生1250円、中学生以下1100円
 ※県民の日(10月28日)は無料です
 その他 他にも関連行事を実施します。詳しくはお問い合わせください
【申・問】 ☎027・360・630
 ☎027・360・6301

ぐんまちゃん
群馬の魅力再発見! 27
産地で味わうおいしいリンゴ
 群馬県は日照時間が長く、昼夜の気温差が大きいので、甘くておいしいリンゴの生産が盛んで、その生産量は関東一です。
 あかぎ、陽光、スリムレッドなど多くの本県オリジナル品種が栽培されていて、県の登録品種数は全国で3位を誇るリンゴの名産地です。特に「幻の黄色いリンゴ」といわれるぐんま名月は、蜜が多くて、甘みが強く、酸味が少ないため人気が高いのですが、収穫量が限られているため、予約販売だけで売り切れてしまうこともあります。
 またほとんどの県産リンゴは県内のスーパーなどで見掛けません。おいしくなるまで木で熟成した新鮮なリンゴを、生産者が直接消費者に販売する直販スタイルが主流のため、市場にはほとんど出回らないのです。これは、他県の産地にはない本県ならではの特徴です。
 産地でしか味わえないもぎたてのリンゴの香りや果汁のジューシーさは格別です。
 この秋、ぐんまのリンゴを味わいに出掛けてみてはいかがでしょうか。
 リンゴ狩りを楽しむぐんまちゃん
【問】 県庁広報課 (☎027-897-2695 ☎027-243-3600)

1時～1時40分、3時～3時40分
 ・費用 無料
 ・申し込み方法 当日、直接会場にお越しください
観覧料 無料
【問】 ☎027・221・2346
 ☎027・221・1628



安中市石井家文書「上野国図」 県立文書館蔵

館林美術館企画展示関連事業「鹿島茂記念講演会『フランスの絵本』」
期日 10月29日(日)
時間 午後2時～3時30分
会場 県立館林美術館(館林市日向町)
内容 フランス絵本の世界について
定員 130人(申し込み多数の場合は抽選)
費用 無料
申し込み期限 10月13日(金)消印有効
申し込み方法 往復はがき。往信面に参加者全員の住所・氏名・年齢・電話番号、返信面に代表者の郵便番号・住所・氏名を記入してください
 ※1枚につき2人まで
【申・問】 県立館林美術館(〒374-0076 館林市日向町2003)
 ☎0276・72・8188
 ☎0276・72・8338



鹿島 茂©NOEMA Inc.Japan



イベント情報

※「群馬県民の日」を記念して、県有施設で開催されるイベントを紹介します。県内各地で記念事業や施設の無料・割引開放が実施されます。詳しくは、県ホームページ (http://www.pref.gunma.jp/07/bj01_00008.html) をご覧ください
※定員などは各施設にお問い合わせの上、お出掛けください

名称	日程・時間	会場	内容	費用	問い合わせ先
プラネタリウム 無料観覧	10月28日(土) 午前10時、11時、午後 1時、2時、3時、4時	ぐんまこどもの 国児童会館 (太田市長手町)	「それいけ! アンパンマン」や「か いけつゾロリ」などのプログラムが楽 しめます ※各回で上映内容が異なります	無料	ぐんまこどもの国 児童会館 ☎0276-25-0055 FAX0276-25-0059
こども科学教室	10月28日 午前9時30分~午後 3時30分	群馬産業技術セ ンター (前橋市亀里町)	センター内の施設見学、キーホルダー や県のマスコット「ぐんまちゃん」の プラモデル製作、試験機器を使った体 験など (対象 小学生以上の人)	無料	群馬産業技術セン ター ☎027-290-3030 FAX027-290-3040
親子でハロウィ ンの飾りづくり 体験教室	10月28日 午前10時、午後1時 30分	県生涯学習セン ター (前橋市文京町)	親子で色紙やセロハンを使って飾り を作ります。作品は持ち帰って飾ったり、 影絵として楽しんだりすることができ ます (対象 3歳以上の子どもとその保護者)	無料	県生涯学習セン ター ☎027-224-5700 FAX027-221-5000
県民の日特別イ ベント	10月28日 午前9時30分~午後 5時 (入園は4時30 分まで)	県立ぐんま昆虫 の森 (桐生市新里町)	名誉園長の「昆虫おもしろ講座」、ヒョ ウタンの絵付けやサツマイモ掘りなど の体験、「クワガタぐんまちゃん」と の記念撮影など ※体験は100円がかかります	無料	県立ぐんま昆虫の森 ☎0277-74-6441 FAX0277-74-6466

おたより コーナー

クロスワードパズルへの応募
はがき・メールを紹介します



◆最近、全国各地で大雨による洪水や土砂災害など大きな被害が発生しています。

9月号の特集を読んで、自分たちの住んでいる地域は大丈夫と思わずに、いつ発生するか分からないという気持ちになりました。

いざというときの準備を家族全員で話し合う機会を持ちたいと思いました。(昭和村 49歳)

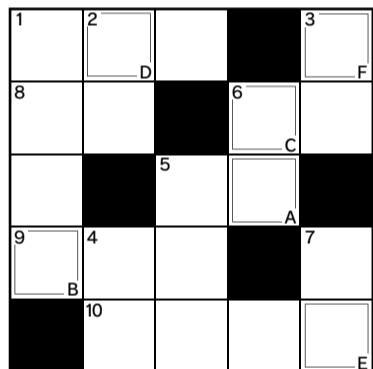
◆9月号の「県民リポーターだより」でアガパンサスの花が掲載されていました。家の庭に何気なく咲いている花の名前が分かり良かったです。

毎号、群馬県のことを知ることができるので、楽しみにしています。(伊勢崎市 36歳)

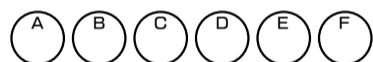
※掲載された人には、ぐんまちゃんのぬいぐるみをプレゼントします

クロスワードパズル

正解者の中から抽選で「県有施設の無料招待券(2枚組み)」などを各5人にプレゼントします



答え:A~Fを順番に並べると?



たてのかぎ

- 1 言い争うこと。口論。けんか
- 2 紙片などに印を付けておき、その一つを抜き取らせ、吉凶や順番などを決める方法
- 3 上腕と前腕をつなぐ関節。またその折れ曲がる外側の部分
- 4 打って負かすこと。強敵を〇〇する
- 5 攻撃や防御に使う器材の総称。武器
- 6 材木を薄く平たく割った物。まな〇〇
- 7 木を切ったり割ったりするのに使う道具

よこのかぎ

- 1 乳幼児を育てること。〇〇〇休業
- 5 果実に残っているがく。ナスや柿などに見られる
- 6 自分の思うことを通そうとする心。〇〇を張る
- 8 液体や粉末をすくい取る道具。〇〇を投げる
- 9 優れて大きいこと。立派なこと。〇〇〇な人物
- 10 靴やげたなど足に着ける物の総称

応募方法 はがき、Eメールまたは「ぐんま電子申請受付システム」。

①パズルの答え②郵便番号③住所④氏名(ふりがな)⑤年齢⑥今月のぐんま広報へのご意見・ご感想⑦希望の賞品名を書いてください(Eメールは件名に「クロスワードパズル10月」と記入してください)

応募先
・はがき 〒371-8570 群馬県庁広報課クロスワードパズル係
・Eメール crossword@pref.gunma.lg.jp
・電子申請 <http://www.shins.ei.elg-front.jp/gunma/navi/index.html> (携帯電話用ホームページのURLは右図から読み取れます)



応募期限 10月11日(水)消印有効

※Eメール、電子申請は11日送信分まで

賞品 次のの中から希望のものを明記してください

近代美術館、館林美術館、歴史博物館、自然史博物館、土屋文明記念文学館、日本絹の里、ぐんまフラワーパーク、ぐんま天文台、ぐんま昆虫の森、ぐんまちゃんトートバッグ、ぐんまちゃんグッズ、ザスパクサツ群馬(11月19日V.ファーレン長崎戦)、群馬クレインサンダーズ(今シーズンホームゲーム共通)、群馬交響楽団東京オペラシティ公演(12月13日 東京都新宿区西新宿)

※当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます

編集室だより

特集の取材をきっかけに二つのスポーツを体験しました。ボルダリングは、壁を登り始めると目の前しか見えません。足をどこに置き、次の石をどちらの手でつかめばよいのかが分からなくなります。想像力が重要という言葉の意味を実感しました。

また車いすバスケットボールは、選手の動きをまねてやってみた時の難しさに驚きました。利き腕の方が車輪を回す力が強くて真つすぐ進むことさえできませんでした。

日頃あまり運動はしませんが、体を動かしてみると爽やかな気分になりました。これからは体力と相談して新しいスポーツにも挑戦したいと思います。(万年)